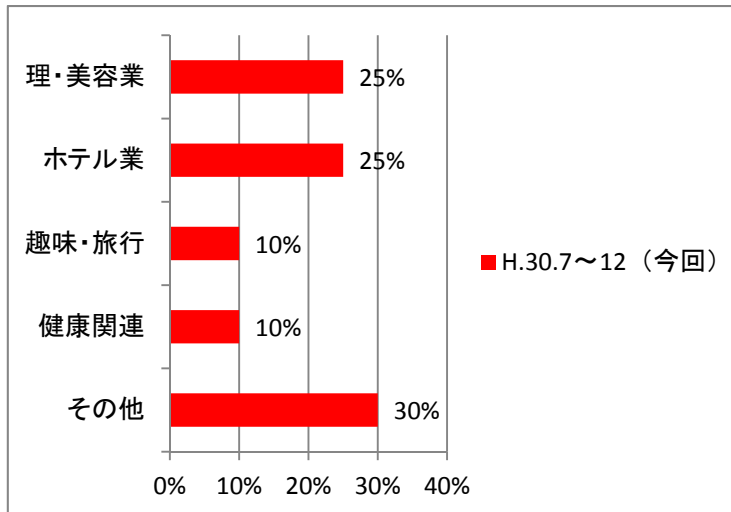


【平成31年1月実施 景況調査アンケート集計結果】

◆◆ サービス業 ◆◆

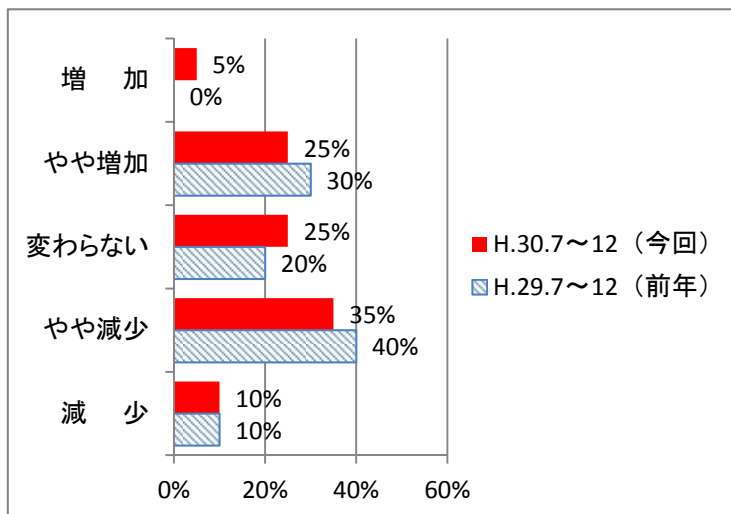
【分類別】



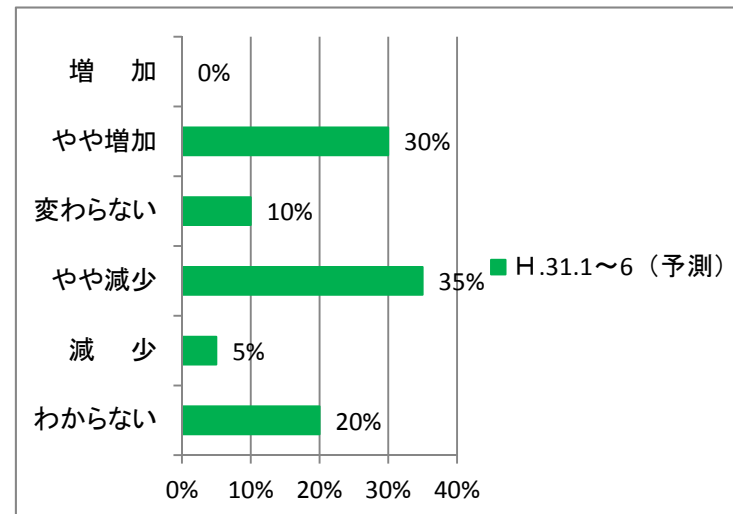
理・美容業25%、ホテル業25%、趣味・旅行10%、健康関連10%、その他(衣料品、クリーニング店他)30%

【売上】

今回結果と前年結果の比較



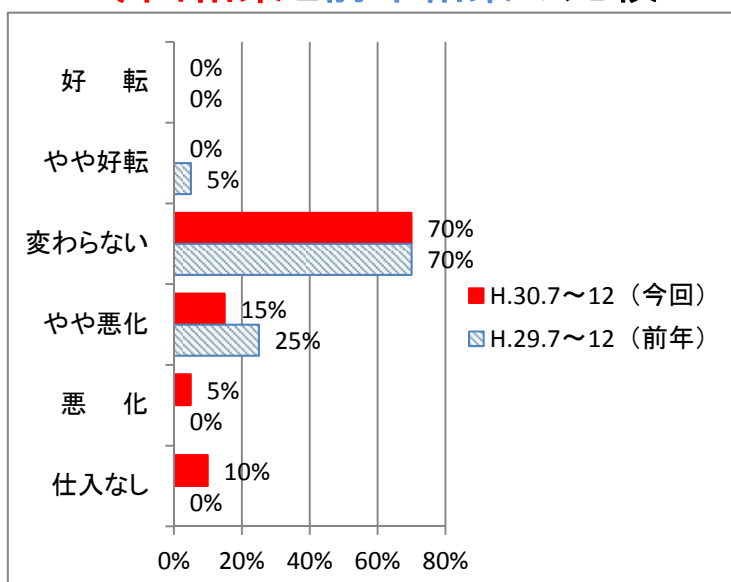
予測(平成31年1~6月)



「増加」が5%増えるなど変化はあるが、全体的な回答比率に大きな変化はなかった。

【仕入】

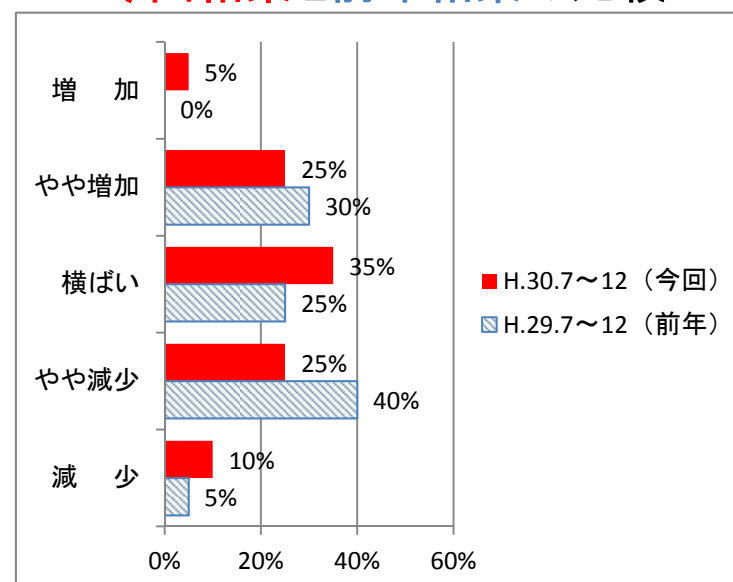
今回結果と前年結果の比較



「変わらない」が70%を占めており、今回は「やや好転」「好転」との回答がなかった。

【利益】

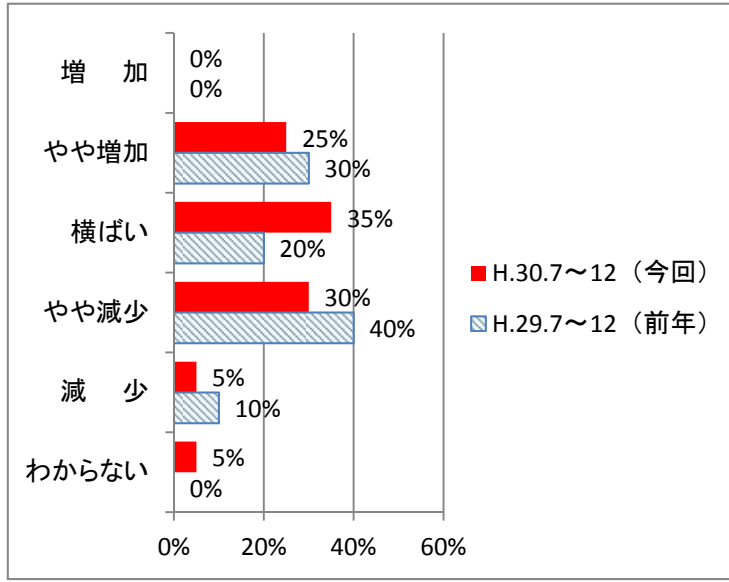
今回結果と前年結果の比較



「やや減少」が40%から25%に下がっているが、「減少」は5%から10%に増えている。

【客数】

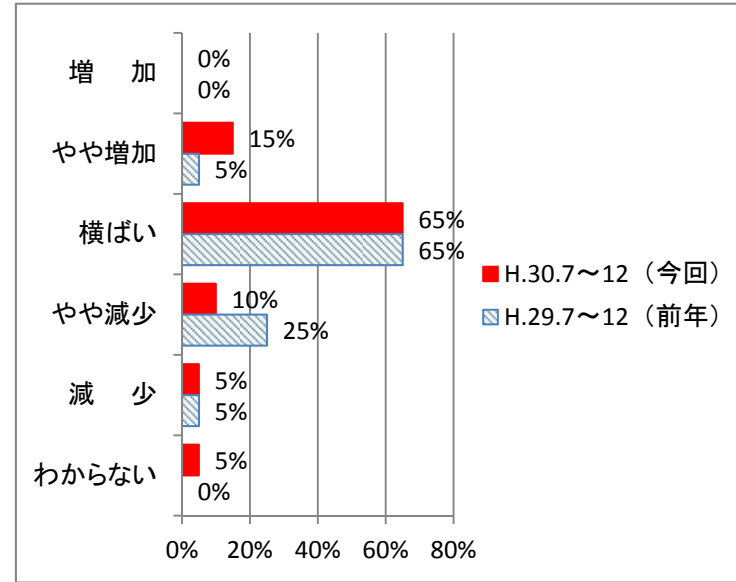
今回結果と前年結果の比較



前年より「やや減少」「減少」共に少なくなっているが、「やや増加」も25%と少なくなっている。

【客単価】

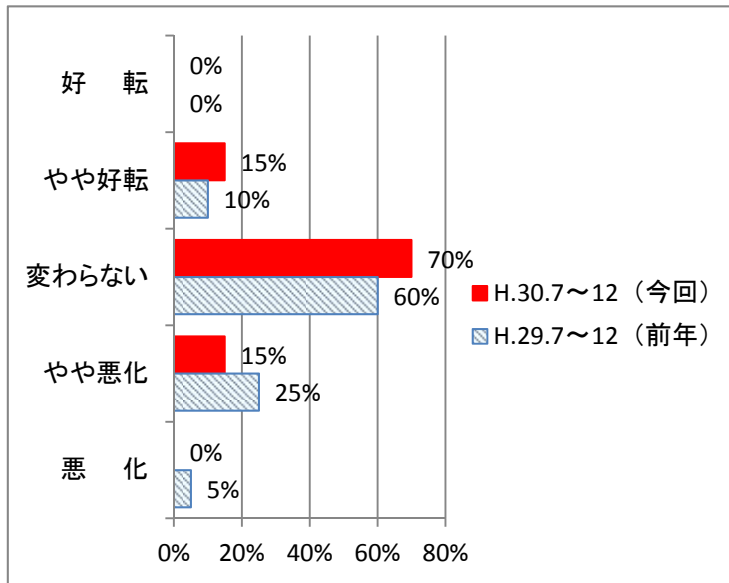
今回結果と前年結果の比較



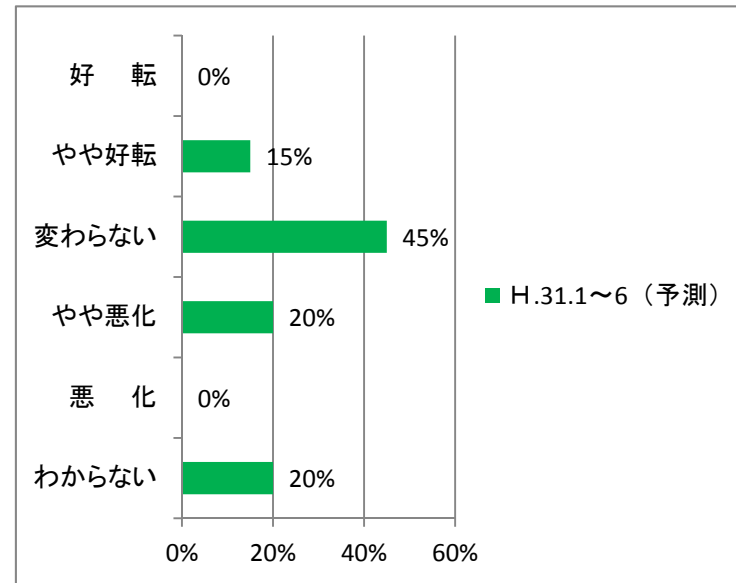
「やや減少」が25%から10%に減り、「やや増加」が5%から15%に増えている。

【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



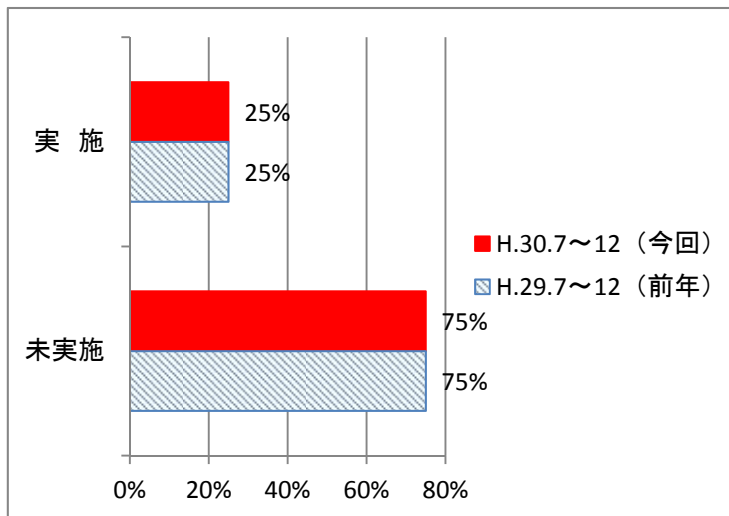
予測(平成31年1~6月)



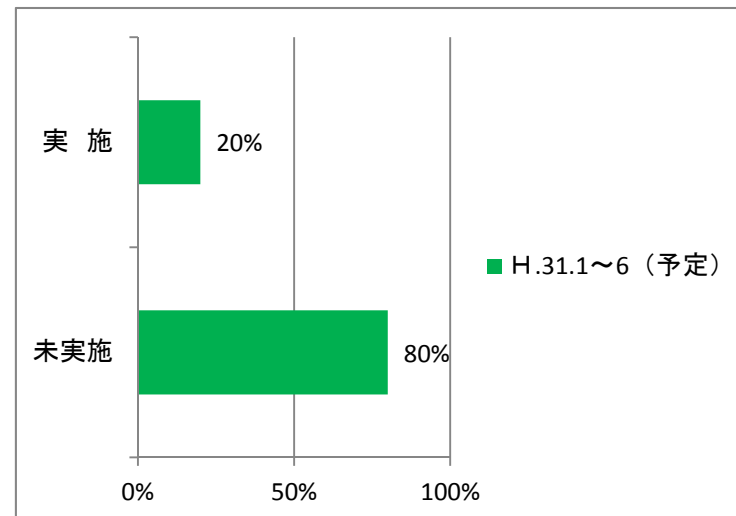
前年より「やや悪化」「悪化」共に少なくなり、「やや好転」が15%に増えている。

【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



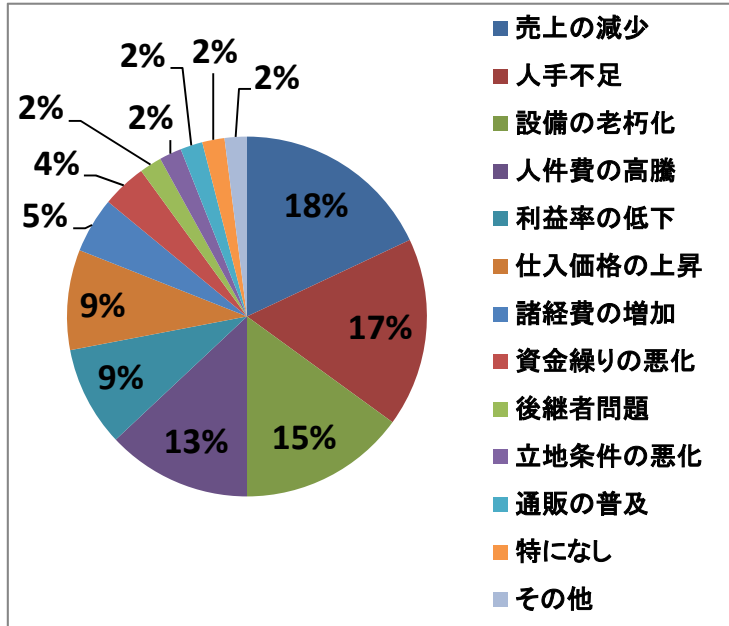
予定(平成31年1~6月)



25%の事業所が設備投資を行っている。今後も20%の事業所が設備投資を予定している。

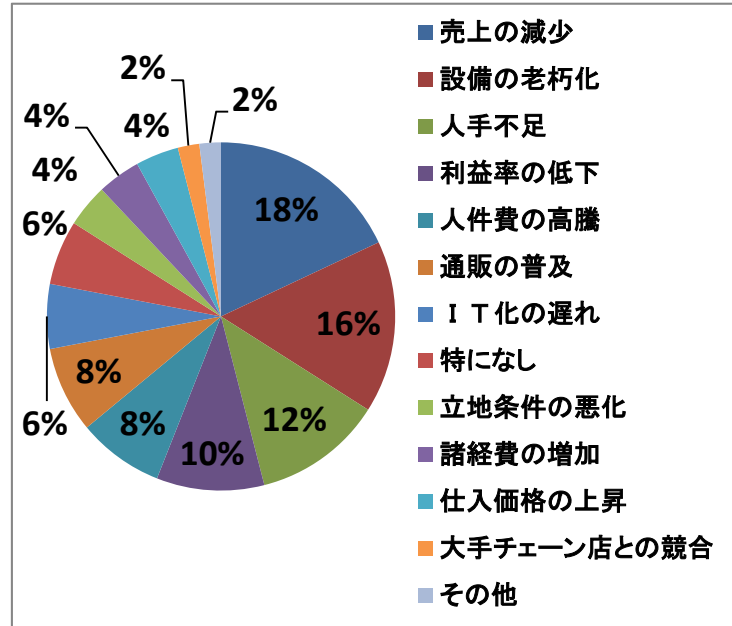
《 経営課題 》

今回(平成30年7~12月)



売上の減少	人手不足	設備の老朽化	人件費の高騰
18%	17%	15%	13%
利益率の低下	仕入価格の上昇	諸経費の増加	資金繰りの悪化
9%	9%	5%	4%
後継者問題	立地条件の悪化	通販の普及	特になし
2%	2%	2%	2%
その他			
2%			

前年(平成29年7~12月)



売上の減少	設備の老朽化	人手不足	利益率の低下
18%	16%	12%	10%
人件費の高騰	通販の普及	IT化の遅れ	特になし
8%	8%	6%	6%
立地条件の悪化	諸経費の増加	仕入価格の上昇	大手チェーン店との競合
4%	4%	4%	2%
その他			
2%			

経営課題で一番多く挙げられたのが『売上の減少』で18%、次に『人手不足』17%、『設備の老朽化』15%という結果であった。